

2023年度

## 『子どもの主体性を育む保育』

「子どもの主体性を育む保育」とはどのようなことなのか。職員同士話し合い、子ども達が自分達の力を発揮できて「やりたい！」と思える環境・生活の場を、子ども達と一緒に作り上げていきました。



活動成果・次年度に向けて

保育者は子どもの様子を見取り、発達に沿った環境を整え、思いを尊重し、一緒に遊びを作りあげていきました。

子ども達の笑顔や夢中になって遊んでいる姿が多く見られています。次年度も引き続き子ども達の「やりたい！」を引き出していける保育を実践していきます。



ちやいれっく末広保育園



全力で泥んこ遊びに夢中になったり、小さな子ども達もごっこ遊びで様々な仕事の人になりきったり、子ども達が「遊び」を作り上げていきました。

年長児は、クラスの友達とイベントを企画！？小さなサンタクロースになって乳児クラスのお友達にハンドベル演奏や手作りプレゼントを渡していました。

